

団体名	NPO法人 朝霧森林倶楽部
活動地域	高知県 四万十町
団体概要	私達は約20名のメンバーで、町内杉・檜等人工林の間伐をボランティアで継続整備を行っています。1919年頃より、当地の山には高級和紙の原料・雁皮の生成地でもあることを発見、従来栽培が困難と云われている雁皮の人工栽培にも挑戦しています。種子を蒔いて苗を育て、山中・耕作放棄畑等に移植、好成績を挙げおり、今後年間二千本の栽培を目標としています。

写真①



説明①

1922年4月5日に蒔いた種の苗木、3ヶ月後の状況です。

写真②



説明②

2021年3月3日に移植の苗木の成長状況。1年4か月で高さ2M、根本直径3cmを超える樹木も。

写真③



説明③

当地の山中に自生の雁皮を採集し、皮むき作業を行っています。

写真④



説明④

学校林に自生の雁皮を、生徒達と採取後の皮むき作業です。この樹皮で卒業証書を漉きました。